

劇場型文化集客施設 COOL JAPAN PARK OSAKA 2月開業!

様々なジャンルのエンタテインメントの上演を可能とする最新鋭の設備環境を整えた。[WWホール] [TTホール] [SSホール]大・中・小3つのホールを擁する文化施設が大阪城公園にオープン。



2/25(月)~ COOL JAPAN PARK OSAKA WWホール オープニング公演

関西発NIPPONオリジナルレビュー「KEREN」 ダンス、剣劇、殺陣、歌舞伎、ミュージカル、日本舞踊などが混然一体。鍛え抜かれたパフォーマンスと研ぎ澄まされた音楽が、日本伝統のアナログ舞台装置、世界最先端のマルチメディアで豪華絢爛に装飾、一気に展開! 世界的に有名な映像クリエイターチーム、Moment Factoryが映像を手掛ける日本人も外国人も楽しめるノンバーバル・ノンストップショー。

2(土) オオサカ・シオン・ウインド・オーケストラ 第123回定期演奏会

「トロンボーンのパガニーニ」の異名を持つクリスチャン・リンダーが初共演! 指揮・作曲・ソノとが三位一体となった、まさに彼の持つ神がかりな音楽力を示すにふさわしい構成でお届け。トロンボーン独奏をしながら指揮をするという「吹き振り」を披露する。

2(土)・3(日) SHASEN×ステージタイガー公演 「スロウステップスマイル〜笑わない少年と家出少女〜」

劇団「ステージタイガー」と、舞台スタッフを育成する「日本写真映像専門学校」による超感動劇制作公演。本心を打ち明けられない若者が、オトナたちに揉まれ怒られ心配されながら、夢に向かって少しずつ前に進んでいく、笑顔と涙が一杯の青春ストーリー。一歩踏み出す。楽しい事も、ツライ事も、全部俺たちのもんだから〜。

3(日) Theater Project Koa「ひみつ」

ゲストに樋口みどり、清家麻里奈を迎え、プロジェクトKoa所属の俳優たちが宅間孝行の戯曲「ひみつ」を喜劇界の大御所、大村監監修のもと上演。いっぴい笑えて、いっぴい泣ける親子の愛の物語。

3(日) 劇能×現代演劇work#06 罪も報いも 謡曲「鶴飼」より

世界最古の仮面劇である能楽と時代の最先端の思想を内包する現代演劇が、時空を超えて融合。現代演劇の劇作家による能への目録、伝統芸能を継承する能楽師の志を駆使し、一つの作品として創り上げ、新たな舞台芸術の可能性を追求する能×現代演劇シリーズ第6弾。作・演出: 林慎一郎、出演: 杉浦豊彦(観世流能楽師)、大熊隆太郎、小坂浩之、武田暁、森本研典。*能の上演はない。



8(金) スーラシアンプラス バレンタイン・ガラ・コンサート 大阪公演

親子のためのクラシックコンサートとして、全国で年間約150公演を開催する動物たちの管金五重奏「スーラシアンプラス」。本公演では、コープの楽器に焦点をあて、愛を込めたソロ演奏を中心にプログラムを構成。動物たちによる愛あふれるメロディ、うっとり笑ったり...親子で、夫婦で、恋人同士で、素敵な夜を過ごしてみよう。



8(金) 福丸と語らうタペ ~お寺でオ料理と落語の会~

昨年、文化庁芸術祭大衆芸能部門新人賞を受賞した、桂福丸の落語一席席。ただ、京料理の名店「たん熊」のお弁当を福丸さんを囲み一緒にいただきます。西明寺(弁天町駅)/19:00/¥5000(定員25名、要予約)/06-6571-5826



11(月祝) 川井郁子 シンフォニック バレンタインコンサート~シネマ・ファンタジー~

ヴァイオリン界のミューズ・川井郁子が、様々な形の愛や恋をお届けするバレンタインコンサート。「ウエストサイドストーリー」「ロミオとジュリエット」「アラジン」「ラストエンペラー」など、映画やミュージカルの名曲の花束を披露。日本を代表するハープ奏者&作曲家の朝川朋之との共演も。ザ・シンフォニーホール(福島駅)/14:00/S¥5400、A¥4320/06-6453-2333(ザ・シンフォニー チケットセンター、10:00~18:00 火曜定休)



12(火) 花崎薫 無伴奏チェロ組曲の夕べ

大阪フィルの客演首席チェロ奏者を務め、愛知県立芸大、東京芸大、武蔵野音大、相愛大学で教鞭をとる花崎薫がパツハの無伴奏組曲をお届けする。日本キリスト教団 天満教会(天神西町4-15)/19:00/¥3000/090-9295-9449(ルンドムジーク企画)

14(木) 島袋寛子 UTAUTAI 2019 in Billboard Live OSAKA

SPEED、ソロアーティスト、そしてジャズプロジェクト Coco d'Orなど、抜群の歌唱力が幅広い活動をする島袋寛子がビルボードライブ大阪に初登場。一味違うクラブ空間でのステージで、どのようなプログラムを届けてくれるのか。バレンタインライブに期待が高まる。ビルボードライブ大阪(ハービスPLAZA ENT B2/西梅田)/18:30/21:30/サービスマン¥7900、カジュアル¥6900/06-6342-7722



15(金)~17(日) 打打打 天鼓 和太鼓コンサート「カルメン」

国内のみならず海外でも高い評価をうける和太鼓集団「打打打 天鼓」による「演劇する和太鼓」最新作! メリメ原作「カルメン」をモチーフに、歌もセリフもなく、情熱と和楽器のみで描く究極の愛。アジアンテイストを散りばめた独特の世界観にも注目。近鉄アート館(あべのハルカス近鉄本店ウイング館8階)/15(金)19:00、16(土)17(日)12:00/16:00/¥5500/06-6770-9101(有限会社児雷也)

16(土)・17(日) 劇団番町ボイズ☆×10神ACTOR コラボ公演 スイーツボーイズ3rd 「甘くはないぜ」

鈴木おさむ主宰、ソニーミュージック初の男性劇団番町ボイズ☆が、男性のみのキャストでお送りする、壮大な歴史ロマンを、甘いチョコレートでコーディネートした、日本初、幕末スイーツパル演劇。激動の時代の中、日本で初めてチョコレートを作った(?)サムライたちの物語。HEP HALL(角田町5-15 HEP FIVE8階)/16(土)13:00/19:00、17(日)13:00/S¥8000(スイーツ付)、A¥6000/03-5575-5170(INFO.Zeppライブ、平日13:00~17:00)

16(土)・17(日) ジャグリング・ユニット・フラトレス 第4回公演「ボーダーライン」

とある孤児院に二人の少女がいた。ひとりりは海での事故で身体が自由に動かない、残された感覚が尽きる前に母に会いたい。彼女の願いを叶える為にもう一人の少女は探偵と共に港町へ...「言葉のあるジャグリングの舞台」で描く「水」。「境界線」をモチーフにした二面舞台作品。大阪市立芸術創造館(旭区中宮1-11-14)/16(土)15:30/19:30、17(日)13:00/17:00/¥3000/090-6371-8194(シヅキ)

21(木)~27(水) 大阪御ん祭「夫人マクベス」

名作マクベスの「起・承・転・結」を大胆にアレンジ。【起】テノヒラサイズ「万博と綱太刀」【承】匿名劇団「お母さんと一緒に」【転】かのうおっさん「魔女たちの晩餐24時」【結】GPP「バナナの森がやってくる」と、各劇団の世界観でお贈りするマクベス変奏曲。そしてすべてに近藤芳正がマクベス夫人役で出陣! すべてが繋がるとあるオールドキャスト出演の大団円ももちろん! そんなお祭り企画が「大阪御ん祭」。大阪市立芸術創造館(旭区中宮1-11-14)/21(木)22(金)25(月)26(火)19:30、23(土)12:00/18:00、24(日)13:00、27(水)14:00/¥4300/osaka.goenfes@gmail.com



22(金) 大植英次指揮 大阪フィルハーモニー交響楽団「シェラザード」×「春の祭典」

千夜一夜物語を題材に灼爛たる音の絵巻を繰り広げるリムスキー=コルサコフの交響組曲「シェラザード」。荒々しい音響と異教のリズムがエネルギーに絡み合うストラヴィンスキーのバレエ音楽「春の祭典」。奇しくこのプログラムは、かつて音楽監督としてミネソタ管弦楽団を率いた大植英次の1998年のウィーン・デビューを今に魅せる選曲。盟友、大阪フィルとともに、特別な思いのこもった一期一会の演奏が繰り広げられる。ザ・シンフォニーホール(福島駅)/19:00/S¥7020、A¥5940、B¥4860*線引きの席は完売/06-6453-2333(ザ・シンフォニー チケットセンター、10:00~18:00 火曜定休)



23(土) 浪曲名人会

関西浪曲界を代表する浪曲師が国立文楽劇場に集う。それぞれが持ち味を活かした十八番を披露。「鳥羽の恋塚」真山隼人、「秋田の火」菊地まどか、「秋田路」松浦四郎吾、「大石妻子の別れ」真山一郎、「東雲庄」京山小園藤、「尾張大八」京山幸枝吾、「ご案内」春野恵子。国立文楽劇場(日本橋駅)/13:00/¥4100(学生¥2900)/0570-07-9900(国立劇場チケットセンター)



23(土) 時代と共に変革をもたらす伝統芸能 石見神楽 大阪公演

室町時代後期には舞われていたとされ、明治政府の神職神楽禁止令により民間へと受け継がれ今日に至る石見神楽。多くは古事記・日本書紀を題材に、ダイナミックで迫力のある舞いと、八調子の躍動感ある囃子、豪華絢爛な衣装が見どころ。本公演では、島根県の追原神楽社中、大阪の石見神楽大阪社中により、「天神」「恵比須」「頼政」「八岐の大蛇退治」を上演。YES THEATER(なんばグランド花月地下)/14:00~16:00/18:00~20:00/前¥2500、関¥3000/06-6633-1430(NPO法人関西芸芸推進協議会)



23(土) ツヴァイ マル ツヴァイ(2x2) vol.4

オーケストラプレイヤーによる弦楽四重奏公演。【出演】ヴァイオリン:日比治(元関西フィルハーモニー交響楽団)、名古屋フィルハーモニー交響楽団)ヴァイオリン:後藤龍伸(日本センチュリー交響楽団、名古屋フィルハーモニー交響楽団)/ヴィオラ:金本洋子(京都市交響楽団)/チロロ:石田聖子(大阪フィルハーモニー交響楽団)日本キリスト教団 天満教会(天神西町4-15)/18:00/¥3500/090-9295-9449(ルンドムジーク企画)



23(土) 東京ゲゲゲイ歌劇団 Vol.III 「黒猫ホテル」

ストリートダンス界から初めて日本ダンスフォーラム賞を受賞した注目クリエイターMIKEY(マイキー)率いるアーティスト集団、東京ゲゲゲイの最新アルバム「黒猫ホテル」の楽曲を中心に、生バンドの演奏にのって歌って踊る、ライブ感覚あふれるパフォーマンスを展開。ダンスと音楽を駆使し、オリジナル表現を切り拓くこの新舞台、一度ハマればもう抜けられない! なんはHatch(湊1-3-1)/18:30/1Fスタンディング¥5800、2F指定席¥7300*1dr1要※線引きの席は完売/0570-200-888(キョードーインフォメーション、10:00~18:00)



Table with 2 columns: 注 (Notes) and 券 (Tickets). Includes information about performance times, ticket prices, and contact details.